

関西浦高会・通信

2017 西宮蔵開を見学

今年も西宮の酒蔵蔵開きが2月4日「寶娘」の大澤本家酒造から始まり「大関」大関寿製品庫での3月4日まで開催されます。その一つである「日本盛」日本盛工場に行きました。2月25日(土)9時30分阪急阪神「今



津駅」に、参加者6名が集合。数日前は北風が吹き大気が不安定で、天候が心配されました

が、当日は快晴となり日中の気温も10℃を越えました。新酒蔵開きの日に行われる「蔵見学」の10時受付開始に間に合うように15分前に現地に着きましたがすでに長い行列ができていました。10時から整理券が配



布され、15回分、105名の整理券が数人前で定員となり、残念ながら蔵見学はできませんでした。会場のイベント



ステージでは、「菰巻・鏡開き実演」・JAZZの生演奏があり、販売コーナーでは、今年2月23日に

発売したばかりの純米吟醸を含めた生原酒3種類の飲み比べ試飲セットが200円で、蔵開限定の特A地区産「山田錦」を100%使用し、精米率3割8分まで磨き上げた大吟醸原酒が1杯300円で試飲でき、蔵元ならではの美味しさをおつまみと一緒に楽しみました。また、煉瓦館内2Fでは、「日本盛&獺祭りBAR」が開かれていました。「獺祭り(たっさい)」は、山田錦を使った純米大吟醸酒。通常、50%の精米率で大吟醸を名乗ることができますが、より精米した「磨き3割9分」を含む4種類飲み比べ限定300セットが千円で販売されましたが、即完売でした。さらに精米し清廉な味を極めた「磨き2割3分」の商品は、安倍晋三首相が2014年4月に来日したオバマ大統領に贈った



ことでも知られています。午後からは、予約して

いた煉瓦館のレストランで、幹事会。松花堂弁当と生ビールを飲みながら昼食、出身地の話や現役時代の仕事の話等で盛り上がりました。副会長で経理担当の長井氏から、会計報告と会計簿および預金通帳の提示があり、出席した幹事で確認し承認しました。また、春のお花見イベント、次回会報の記事募集等について話し合いを行った後、ほろ酔いながら帰宅した楽しい一日でした。(文責：佐藤進)